



中堅学年としての立ち居振る舞いとは？

中堅学年とは……

2年生という学年を表す言葉に「中堅学年」というものがあります。では「中堅」とはどういう意味でしょう。

「中堅」とは「社会や団体の中で中心となって活躍する人」という意味です。「えっ？それって3年生でしょう？」と思うかもしれませんが、実は2年生こそが中堅です。

「中堅」を英語では Center(センター)と言います。野球で外野のポジションとして最もやりがいがあるのがセンターだと言います。楽々捕球しているように見えるセンターフライも、打者が打った瞬間に走り出してボールが落ちてくる場所へ移動しているのです。

皆さんも、これから2年生という広いフィールドを思う存分駆け回り、学校の中心として活躍してくれることを期待しています。

1年間、ともに頑張りましょう。

学年だよりNo.2より

5月2日(木)の学年朝礼で、藤田知則先生から「中堅とはどんな意味か？」と投げかけがありました。「立場が人をつくっていく」という言



葉がありますが、一人一人が与えられた役割をもとに、「気付き、考え、行動する2年生」になれるようにがんばっていきましょう。



また、学級委員会副委員長より防災宿泊体験の振り返りと運動会に向けての呼びかけがありました。

4月26日(金) 道徳

「自分について考える」

東京都道徳教育教材を使って語り継がれてきた先人たちの言葉(詩や漢文)から共感を得たことについて考えました。進級して「がんばろう!」という気持ちを大切に、一人一人が2年生として何を目標にがんばっていくかを確認する時間となりました。

